

2007年

JAF/筑波ツーリングカー選手権
シリーズ第1戦参戦報告書



We love motorsports.

レーシンドライバー
岩倉 弘明

Hiro Iwakura

本年度は皆様のご支援のお陰で市販車ベースのレースで有ります「JAF/筑波ツーリングカー選手権シリーズ」に参戦させて頂き、誠に有難う御座います。

先日、筑波サーキットで開催されました『JAF/筑波ツーリングカー選手権シリーズ第1戦』に出場致しましたので下記の通りご報告させて頂きます。



レース名:

JAF/筑波ツーリングカー選手権シリーズ

第1戦

開催日時:

2007年3月25日(日)

開催地:

筑波サーキット(茨城県)



エントリー名:

IDIテクニカDLスターレット

Car No.21 Class P1400

ドライバー:

岩倉 弘明

チーム名:

チームARM

メンテナンス:

レーシングサービス ログス(東京都あきる野市)

<http://www.rogos.com/>

協賛企業様(順不同):

アイ・ディ・アイInc.様

<http://www.idijp.com/>

住友ゴム工業株式会社様

<http://tyre.dunlop.co.jp/index2.html>

エンパイヤ自動車株式会社様

<http://www.sabelt-japan.com/>

株式会社インターチャネル・ホロン様

<http://www.interchannel.co.jp/>

ザップデザイン様



予選:

18台中2位 BestTime 1分15秒754

夜半から降り出した雨が時折強く降る中、予選は行われました。
雨に強いダンロップタイヤのメリットを活かし、トップと0.03秒差の2位に付けました。
ベストタイムが出たラップではスピン車両がコース上にいた為、減速を強いられており
アクシデントさえなければポールポジションを取れていたと思います。

決勝:

18台中3位 BestTime 1分11秒588

決勝スタートの時には雨は止みましたが、路面はまだ濡れておりウェットコンディションで
スタート致しました。

まずまずのスタートでポジションをキープしましたが、2周目の1コーナーで3位に後退し、
トップ6台が団子状態でダンロップコーナーを抜け、第2ヘアピンへの進入で前の2台が
若干減速したのでアクセルを緩めた瞬間に、後続のマシンにリアバンパーをプッシング
されスピン！ 2回転程したものの、幸い後続の車両やタイヤバリアに接触する事も無く
6番手でレースに復帰する事が出来ました。

コースに復帰してから、ファステストラップを連発して追い上げ、2台をパス 1台はスピン
した為、3位でフィニッシュ致しました。

ベストタイムは優勝、2位のマシンよりコンマ8秒程速く、ファステストラップを獲得する事
が出来ました。

アクシデントに巻き込まれてしまった事が非常に悔やまれますが、混乱の起き易い集団で
レースをしていた自分が悪く、今回の反省を活かし次戦からは後続に追突されない位まで
ギャップを広げレースをしたいと思います。

今年、このようなチャンスを頂いたIDI様、ダンロップ様や協賛頂いている企業様、また
素晴らしいマシンを用意してくれたチームの皆様、そして足元の悪い中応援にいらして
頂いた皆様に改めて感謝致します！

Hiro Iwakura

